



鹿骨東小学校



鹿骨東小学鹿骨東小学校公式ホームページ <http://edogawa.schoolweb.ne.jp/shishibonehigashi-e/>

「学ぶ」ことは「まねる」こと

鹿骨東小学校校長 中田 伸代

校内を歩いていると、廊下や教室でヤゴやアゲハチョウ、カブトムシやクワガタ、ザリガニやメダカなど、沢山の生き物が飼育されています。生き物を飼育するのは実は大変です。ある教員は週末になると、幼虫を自宅まで連れて帰り、自宅に植えたミカンの葉を食べさせて、また、月曜日に満員電車に乗って、学校に幼虫を連れてきます。そんな担任の姿を見ているからでしょうかその担任の教え子たちは、生き物自然への関心が高く、昆虫好きな児童が多いように思います。「学ぶ」ことは「まねる」ことから始まるそうです。子供たちにとって大人の姿は良きモデルでありたいと思います。生き物自然を大切にする活動は、生命尊重の気持ちを育みます。教職員が、笑顔で子供たちの前に立てばクラスにも明るく前向きな雰囲気生まれます。教職員一同、子供たちを大切にしたい声掛けができるよう、心に余裕を持って毎日を送りたいものです。

「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。

話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば人は育たず。

やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。」 山本五十六



太平洋戦争に反対しながらも、「真珠湾攻撃」や「ミッドウェイ海戦」を指揮した、海軍大将の山本五十六の言葉です。ハーバード大学に留学し、リンカーンの人を大切にする思想を学んだ五十六は、軍国主義の時代に一人一人を大切に、人を育てようとした人でもありました。人を育てる姿勢は大人も子供も同じだと思います。私たち大人が、子供たちの良き見本となって、子供たちが大人の姿を「まねる」事でよき「学び」が生まれるよう、地域・保護者の皆様に助けて頂きながら、学校も努力してまいりたいと思います。

区民館まつりのパレード、運動会、学校公開、社会科見学、江戸川区音楽鑑賞教室と大きな行事が次々に続いた6月。気が付くと1学期も残りわずかとなりました。運動会や学校公開では、保護者の皆様には健康管理やお弁当作り、PTAの役員の皆様やおやじの会の皆様には早朝からご準備や受付、交通整理、そして片付けなど、大変お世話になりました。ありがとうございました。反省のアンケートでもお褒めの言葉を沢山顶きました。教職員一同、今後の励みとなりました。また、反省点も今後、生かしてまいります。

7月はまとめの時期。水泳指導も始まっています。沖縄ではコロナの9波も始まったとのこと。夏風邪（溶連菌感染症やヘルパンギーナ）などもはやっています。引き続き健康管理と、安全管理に気を付けながら、残りの日々を大切に過ごしてまいります。夏休み中はお子様をご家庭にお返しいたします。2学期は9月始まりとなり、今までよりも少しゆっくりとご家族で過ごす時間の中で、お手伝いや自然体験など、普段できない子供たちの「学び」が沢山あると素敵ですね。少し早いですが、ご家族で良い夏休みをお過ごしください。

夏風邪が流行っています。本人やご家族が体調不良の際は、咳エチケットやマスクの着用などご配慮いただき、早めの受診をお願いいたします。

